

文部科学省CBTシステム（MEXCBT：メクビット）活用事例

【広島県】福山市立深津小学校

活用の概要	<ul style="list-style-type: none">・年度初めに研修を実施し、学級の設定などを済ませた上で、学級への問題の配布の仕方について全教員と確認した。・学校では帯タイム（1日15分）や、家庭学習の課題として利用している。・単元の学習が終わった後、学習内容の理解を確認するために利用している。
児童生徒の反応	<ul style="list-style-type: none">・配布された課題を開いて、自分のペースで問題に取り組むことができた。・考える問題が多く難しいところもあるが、解くことができた時、喜びや達成感を感じている。
教員の反応	<ul style="list-style-type: none">・児童の解答状況を把握することができ、支援の必要な児童にすぐに声をかけることができています。・単元ごとの問題をプレテストとして活用している。・コロナによる臨時休業中でも、課題を配布し、業務軽減につながった。
今後の活用	<ul style="list-style-type: none">・児童が身につけた知識を活用する力を見取るための活用。・学級閉鎖中や長期休業中の学習、家庭での自主学習などへの活用。



学校HPのURL

<http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/shou-fukatsu/>